

平成 30 年 4 月 23 日

ERATO 佐藤ライブ予測プロジェクト(JST)の成果を活用するための 共同研究者の募集と説明会の実施について

1. 趣旨

科学技術振興機構により推進される戦略的創造研究推進事業において、ERATO 佐藤ライブ予測制御プロジェクト(ESATO：研究総括 佐藤匠徳、(株)国際電気通信基礎技術研究所 佐藤匠徳特別研究所 所長)は、これまでゼブラフィッシュとマウスの動物モデルで臓器－臓器連関－個体レベルでの全身網羅解析を行い、以下の2つの顕著な成果を得ました。

- ・ 心血管系の形成や機能異常によって引き起こされる全身網羅的な各臓器・組織における適応・修復の遺伝子発現レベルでの解析

<http://bio.biologists.org/content/6/11/1756.article-info>

- ・ 各種ヒト疾患モデルにおける全身網羅的な各臓器・組織における適応・修復の遺伝子発現レベルでの解析

[http://www.cell.com/iscience/fulltext/S2589-0042\(18\)30023-3](http://www.cell.com/iscience/fulltext/S2589-0042(18)30023-3)

これらの解析から、循環器系異常、代謝異常、老化、癌などともなう、各臓器における適応・修復における様々な分子レベルでの新規メカニズムを示唆する現象があぶり出されました。本プロジェクトはこれらをより深く研究し、個体レベルでの循環器系、代謝、老化における、分子－細胞－多細胞－臓器－臓器連関－個体のそれぞれの階層および階層間の関係性を理解し、疾患の早期発見や治療へ結びつけることを目的に研究を展開しております。

この目的のため、上記のデータ、さらには未発表のデータ、および、上記の目的を達成するための数多くの未発表材料(ノックアウトマウスやゼブラフィッシュ変異体、ゼブラフィッシュレポーター、特異的阻害物質など)やツール(データ解析手法、解析機器など)を共有し国内外の基礎研究者および臨床研究者と共同研究を実施するため広く募集します。

2. 募集する共同研究の種類

募集する研究タイプには Type 1 と Type 2 があります。

Type 1

本プロジェクトにおける未発表のデータ、材料（ノックアウトマウスやゼブラフィッシュ変異体、ゼブラフィッシュレポーター、特異的阻害物質など）、ツールを共同研究者と共有し、共同研究者の所属機関における研究実施場所で共同研究者が中心となり研究を推進する。

【研究テーマ】

1-1: 本プロジェクトで見出した各種モデルで発現変動が起こる遺伝子群の発現調節や機能の解析を、共同研究者が行なっているモデル（循環器系疾患、代謝疾患、老化、神経系疾患、癌その他）で解析する。データ（発表、未発表）以外にも、我々が作成した各種ノックアウトマウスやゼブラフィッシュ変異体を提供することも可能です。

1-2: 本プロジェクトで見出した知見（未発表のものを含む）をもとに、ヒトを対象とした臨床研究を実施する。

Type 2

本プロジェクトにおける未発表のデータ、材料（ノックアウトマウスやゼブラフィッシュ変異体、ゼブラフィッシュレポーター、特異的阻害物質など）、ツールを共同研究者と共有し、共同研究者が本プロジェクト実施場所にて客員・連携研究員として本プロジェクトメンバーと共同で研究を推進する。

【研究テーマ】

2-1: 本プロジェクトで見出した、リン代謝異常、腎臓疾患に関わる遺伝子群の、各種細胞タイプ、個別臓器、臓器連関における機能の解析を、本プロジェクトに存在する各種ノックアウトマウスや実験ツール（数理解析や実験手法）を活用し、本プロジェクトメンバーと協力して実施する。

2-2: 本プロジェクトで見出した、リン恒常性異常、腎臓疾患に関わる知見を（未発表のものを含む）をもとに、ヒトを対象とした臨床研究を実施する。

※上記 Type 1、Type 2 以外のご提案等ございましたら、9. に記載の連絡先までご連絡ください。研究内容について検討させていただきます。

3. 研究期間

平成 30 年度中（共同研究契約締結日より）～1 年間（以降、契約更新により継続）

4. 共同研究経費

Type 1

本共同研究に掛かる研究経費の支給はございません。

Type 2

本共同研究者が本プロジェクト実施場所で行う研究活動に掛かる消耗品等は負担いたします。共同研究者の人件費の負担、謝礼の支給はございません。

5. 募集対象者

国内外を問わず、大学・国立病院機構等に所属する基礎または臨床研究者

6. 研究成果の取扱

- ・研究成果の論文及び外部発表

Type 1

本共同研究の成果発表は、共同研究者が筆頭・共同責任著者として発表する。

Type 2

本共同研究の成果発表は、共同研究者が筆頭著者として発表する。

- ・知的財産権

Type 1

共同研究の実施に伴い生じた知的財産権については、原則として共有とし、貢献度に応じて持分を決めます。詳細は、特許等の出願（外国に対する出願を含む）に先立ち共同出願契約にて取決めを行います。

Type 2

共同研究の実施に伴い生じた知的財産権については、原則として本プロジェクト実施機関である(株)国際電気通信基礎技術研究所帰属とします。

7. 募集説明会

開催日時：平成 30 年 6 月 4 日(月) 14 時～15 時 ※

説明会終了後、17 時まで個別相談を受付けますので希望者は会場にてお声がけください。

会 場：ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター ルーム 7

〒530-0011 大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 北館 B2F

アクセス：<http://www.congre-cc.jp/access/>

参加申込：参加を希望される場合は、下記メールアドレスへお申込みの旨ご連絡下さい。

申込先：tns-sec@atr.jp (件名に「説明会申込」とご記入ください。)

参加申込締め切り：2018 年 6 月 1 日(金)

※ご都合が悪い方には、別途説明会を開催する予定です。日時詳細については9.に記載の連絡先へお問合せ下さい。

8. 応募方法

原則、7.に記載の募集説明会へのご参加または9.に記載の連絡先にお問合せいただいた上での詳細の検討といたします。

9. 応募に関する連絡先

本共同研究の詳細についての問合せは下記の連絡先へお願いいたします。

株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR)
佐藤匠徳特別研究所
ERATO 佐藤ライブ予測制御プロジェクト 担当
E-mail : ESATOHQ@atr.jp